

2020年 8月17日
京成電鉄株式会社

輸送の安全確保に関する取り組みをご紹介します 「安全報告書2020」を公開しました

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、輸送の安全確保に関する取り組みをご利用のお客様や地域の皆さまに広くご理解いただくため、8月17日(月)に「安全報告書2020-KEISEI SAFETY REPORT-」を公開しました。

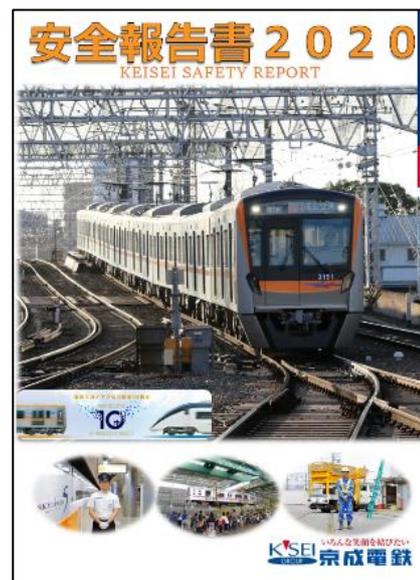
安全報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき2007年から毎年発行しているものです。今回発行した「安全報告書2020-KEISEI SAFETY REPORT-」では、2019年度の取り組みとして実施した成田空港駅のホームドア設置などの安全対策をはじめ、自然災害における被害の未然防止対策や新型コロナウイルス感染防止対策など、京成電鉄の輸送の安全確保に関する取り組みについて分かりやすく紹介しています。

詳細は以下の通りです。

1. 公開日 2020年8月17日(月)
2. 公開方法 京成電鉄ホームページ内(IR/会社情報ページ)に掲載
<http://www.keisei.co.jp/keisei/ir/csr/safety.html>

3. 概要

- (1)ご利用の皆さまへ(社長挨拶)
- (2)2019年度安全方針と安全管理体制
- (3)駅・踏切の安全対策と気象災害への対応
- (4)鉄道施設と列車の安全
- (5)地震・異常気象時における列車の運行基準
- (6)教育・訓練等
- (7)感染症対策の推進
- (8)情報提供の充実
- (9)輸送の安全の実態
- (10)沿線地域との交流
- (11)安全報告書へのご意見募集



安全報告書2020
-KEISEI SAFETY REPORT-

以上